

作成日:2022年3月8日

2022年度 第2回 日本ゴルフサミット会議 運営会議 議事録

日時:2022年2月28日(月)10:30~12:00

開催方法:WEB(ZOOM)

出席者:

日本ゴルフ協会(JGA)山中博史、佐々木孝悦、大久保裕司、林忠男、藤谷拓、木村有花

日本プロゴルフ協会(PGA)根本修一、鹿肝直行

日本女子プロゴルフ協会(JLPGA)島村深

日本芝草研究開発機構(TOJ)神田功

日本ゴルフ場経営者協会(NGK)大石順一

全国ゴルフ場関連事業協会(JGIA)玉城真祥

全国ゴルフ会員権取引業団体連絡会(JGMD)佐藤仁志

日本パブリックゴルフ協会(PGS)林一郎、中村知則

日本ゴルフ用品協会(JGGA)新居秀樹

日本ゴルフトーナメント振興協会(GTPA)今井勝之

全日本ゴルフ練習場連盟(JGRA)新井道夫

日本ゴルフ場支配人会連合会 池田茂

日本ゴルフコース設計者協会(JSGCA)前田篤

日本ゴルフジャーナリスト協会(JGJA)嶋崎平人

欠席者

日本ゴルフツアー機構(JGTO)宮内勝

(敬称略)

WEB 会議システムを使用した会議を行うにあたり、出席者の音声即時に他の出席者に伝わり、適時適確な意見表明が互いにできる仕組みとなっていることが確認されたので、代表幹事であるJGAの山中氏より、資料の確認が行われ、議題に沿って進行をしていくと伝えられた。

また、1月19日に行われた運営会議、及び1月20日に行われたサミット会議の議事録の内容について、出席団体より異議がなかったため承認された。

1. 2023年度ゴルフ新年会について(資料:1)

JGA 木村氏より、資料1に沿って現在の予約状況及び費用について説明が行われた。

JGA 林氏より、来年の開催方式については、新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり、通常通りの開催は難しく、1月20日に六本木アカデミーヒルズにて開催されたサミット代表者会議と同等の規模で各

団体の代表者及び陪席者 3 名～4 名が出席し、代表者会議を会食形式で開催するのが良いのではないかという意見が、副代表幹事、監事団体と事前会議で出たことが報告され、出席者の意見を求めた。

GTPA 今井氏より、サミット代表者会議の室料に関しては、六本木アカデミーヒルズよりも ANA インターコンチネンタル東京の方が安い為、全てキャンセルするのではなく、ANA インターコンチネンタルホテル東京にて小規模開催で行うことも検討すべきではないかとの意見があった。

今井氏の意見を受け、JGA 山中氏より、ANA インターコンチネンタルホテル東京にてサミット代表者会議を 40～50 名規模で開催する部屋のみを残し、それ以外の部屋についてはキャンセルすることをホテルへ伝えることに対し意見を求め、出席団体より異議がなかったため、承認された。

2. 議員推薦状発行／推薦状検討委員会設置(仮称)について(資料:2)

JGA 林氏より資料の説明が行われた。

JGA 山中氏より、会則第 2 条にある「委員会を設置することができる」ことに準じ、「推薦状検討委員会」を設置し対応する考えであると伝えられた。迅速な対応が出来るよう、委員会構成として JGA、代表幹事、副代表幹事を考えていると伝えられ、出席団体に意見を求めた。

NGK 大石氏より、誰をどのように推薦するかは過去にサミット会議で議論を行ったことがなく、ゴルフ関連団体協議会ではどのように行っていたのか TOJ 神田氏に意見を求めた。

TOJ 神田氏より、これまでは超党派・自民党ゴルフ振興議連で推薦依頼があった場合にのみ推薦状を出していた説明がなされた。また、「利用税堅持の発言した議連議員」は断ったことがあると伝えられた。

議員推薦状の発行及び推薦状検討委員会の設置について、出席団体より異議なく承認された。

3. 日本ゴルフサミット会議会則の変更について(資料:3)

JGA 山中氏より、会則変更案のたたき台について、前回の運営会議では、「サミット会議という名称を長く使用しているので変更しなくても良いのではないか」「会議の回数も減らさなくて良いのではないか」という意見があり、改めて、会則変更案について出席団体に意見を求めた。

JGA 林氏より、第 5 章にある、「監事 2 名以内」を相互監視の意味もある為、「監事 2 名」とすべきではと JGMD 佐藤氏より意見を頂いていると伝えられた。

JGA 山中氏より、運営会議の幹事の人数について出席団体に意見を求めた。

JLPGA 島村氏より、前々回の会議で同意していると認識しており、5章の(1)の改訂がない部分に論点があるのではないかと述べられた。

JGMD 佐藤氏より、改訂について異論はなく、幹事人数については多すぎても問題が出てくると思うので、現状問題はないと述べられた。

JGA 山中氏より、今後のサミット会議の在り方について、必要な部分を修正していくという方向性で検討していきたいと伝えられ、出席団体より異議がなかったため、承認された。

4. 2021 年収支報告(資料:4)

NGK 大石氏より、資料の説明が行われた。

2021 年は活動が出来ていないため、会費(10 万円)の徴収を行っていないと伝えられた。

また NGK 大石氏より、会費の請求書は秋頃に皆様に出していたと説明がなされた。

JGA 山中氏より、サミット会議の会費 10 万円については次回の議題とし、それまでに各団体で検討して頂きたいと述べられた。

5. 引継ぎ資料について(資料:5)

JGA 林氏より、NGK 大石氏・TOJ 神田氏より引き継がれた口座等の説明を資料のもと行われた。

(日本ゴルフサミット会議運営会議口座:残高 3,627,898 円・現金 12,081 円、ゴルフ新年会実行委員会口座:残高 3,705,311 円、印鑑、領収証等)

JGA 木村氏より、帳簿について資料の説明が行われた。

6. 自民党「教育・文化、スポーツ関係団体協議会」参加の件(資料:6)

JGA 林氏より、資料の説明が行われ、

これまでは、JGA が自民党の友好団体として参画していたが、今回からは日本ゴルフサミット会議として参加申し込みをすることに対し、皆様よりご承認頂きたいと伝えられた。

NGK 大石氏より、今回日本ゴルフサミット会議として初めて参加申し込みをするにあたり、参加することによりどのような事を本会として行わなければならないか等、再度自民党へ確認をして頂きたいと要望があった。

JGA 山中氏より、再度自民党「教育・文化・スポーツ関係団体協議会」の内容を確認し、後日皆様に共有させて頂くと伝えられた。基本的な内容については出席団体より承認を得た。

7. その他

・JGA 山中氏より、次回の運営会議の日程調整が行われた。

次回の運営会議: 4 月 22 日(金) 10 時 30 分~12 時

・サミット会議の議事録については、詳細な議事録ではなく、簡潔な議事録をサミット会議ホームページに掲載することで出席団体一同賛同した。

以上、JGA 山中氏が 12 時 00 分、閉会を宣した